

① 行法寺

船橋の1番最初(明治5年)小学校開設

② 最勝院(おひろ大師)

③ 専修院(浄勝寺の末寺)

④ 飯盛地蔵(1746年津波の犠牲者を弔う為
建てし。文政8年徳川幕府で
船橋の漁師船代又船代者の為に
大仏に銘をT=おひとまふしつけた)

⑤ 覚王寺(旧船橋町の真言宗の豊山派の末寺)
(末寺として不動院、四蔵院等がある)

⑥ 四蔵院(お造りの地蔵尊があり、願いごとが
叶う事が知られ通方から参拝者が
おられ縁者の煙火も絶えたり)

⑦ 御蔵稲荷神社(金鐘に記して穀物を備えたり
する為のお蔵、1642年の金鐘の村
村人を救われその恩顧に因り
お稲荷を祀った)

⑬ 明治天皇行在所

(天皇が在位中、千葉県にのべ350回
たいていた。その際最も長くT=ちよら
れたのが、現在の千葉銀行船橋支店の
場所にあたり(旅館下宿であった)
アクリルは通算宿泊10回、昼食5回
休憩2回)

⑭ 浄勝寺(江戸の増上寺の末寺、天正19年安房の
10石の寺領を寄進され、2代将軍以降
は、将軍の代参り寺に、伊勢詣を受
け入れ保証された)

⑮ 太宰治碑(文化ホール前にある夾竹桃は治が
船橋街の家で最も愛着が深かった
宮下の旧居宅から移植した。太宰の
随筆の石碑がある)

⑨ 東照宮(徳川家康が鷹狩の帰路船橋
郷殿に宿泊(1615年)文火に見
れ、邸殿は焼けた。4代家綱の
時に建てられた。その後東照宮が
建てられた)

⑩ 道祖神社

(村の入口にあって疫病を防ぐ、境内に
愛染明王、馬頭観音、三峰神社
(染め物) (道中安全) (健康祈願)
お高亮
お義成)

⑪ 敬島神社(弁天様と噂されてる、古くから
航海安全、豊漁祈願)

⑫ 町屋 (明治初期の和風建築
(広瀬直船堂)
本⑩呉服店)

⑬ 三田浜塩田

(今は1km以上先の海岸路と500m
以内は海岸近く大きな三田浜塩
田が広がりました。塩田は昭和49に
(1929年)にといわれました)

⑭ 五川旅館

(大正10年(1920年)創業の純和風
料理旅館 平成20年(2008)4月
国の登録有形文化財に指定された
本館は昭和16年市立別荘昭和
3年市立別荘は昭和8年の建築
で、大正11年湯場が完成して
ます。天然温泉の湯温約